

名まえ)

)

きょうかしの「どうぶつの赤ちゃん」をよんで、
しまうまの赤ちゃんのようすをかきましよう。

生まれたばかりのようす

もうやぎぐらいの大きさがある。目はあいていて耳もぴんとたっている。

しまのもようもついていておかあさんにそっくり。

生まれて三十分もたたないうちに、じぶんでたち上がる。そして、つぎの

日には、はしるようになる。

どのようにして大きくなるか

おちちだけのんでいるのは、たったの七日ぐらいのあいだ。

そのあとは、おちちものむが、じぶんで草もたべるようになる。